

低レベル放射性廃棄物埋設センター 3号埋設施設の本格工事開始！

当社では、全国の原子力発電所で発生した低レベル放射性廃棄物を受け入れて管理しています。現在、1・2号廃棄物埋設地で管理を行っていますが、2号廃棄物埋設施設が今後満杯となる見込みのため、3号廃棄物埋設施設の増設工事を進めています。



現在の工事状況をお伝えします



11月12日に開始した岩着コンクリート打設の様子

3号廃棄物埋設施設の増設工事は2020年11月に準備工事を開始し、今年3月より掘削作業を進めてきました。（10トンダンプ換算で約9.3万台分の土砂を掘削）

2021年10月29日に岩盤検査※が終了し11月12日から本格工事を開始しました。

※岩盤検査：岩盤の強度が基準値以上であることや岩盤が設計値以深（地表から21m下）に位置していることなどを検査。

今後の工事の流れ



①ピットの底版コンクリート打設



②ピットの側壁等の
コンクリート打設



③ピットの底版部に集水機能
のあるコンクリートを据付



④完成！
(8つのピットを構築)

※①～④の写真は2号埋設施設の工事状況

このピットに
ドラム缶を収納します

本格工事開始に当たり、ご協力いただきました地元企業の皆さまに感謝申し上げます。

当社は、安全審査で約束した安全対策をしっかりと現場に反映させ、地域の皆さまにご安心いただける安全な施設の運営管理に取り組んでまいります。

